

2050年の大阪の将来像に関するご意見

石川 智久 様

- 大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」の考え方から、2050年の大阪の将来像の検討に向け、3つのキーワード【健康、持続可能、国際都市】を設定しました（別添有識者WG資料3，4ページ目を参照してください）。それぞれの観点を参考に、委員の皆様が現時点で考える2050年の大阪のあるべき将来像があれば、自由に記載してください。

なお、キーワード以外の事項についても、幅広く記載いただいても結構です。

- ・ 万博2回・G20を成功させた世界トップレベルのMICE都市
- ・ 東京とは違う個性、アジアで輝く都市
- ・ 大阪東西南北論（都会性の北、活気と人情の南、高級リゾート・スポーツの西、ものづくりの東）：多様なイメージ発信
- ・ 西日本のハブ都市、アジアと日本の接点
- ・ SDGsを地場産業に、夢洲を最高水準のスマートシティに（ユニバーサルデザイン×心のバリアフリー）
- ・ オープンでインクルーシブな都市
- ・ 防災に強い都市
- ・ 未来医療の実験場（やってみなはれ）

将来像の実現に向けて、克服すべき課題や取り組みの方向性がありましたら、記載してください。

- ・ 広報戦略が重要（関西域内、国内、海外と三つのセグメントで考える必要あり）
- ・ 全国・海外からの力を借りる（自前主義を捨てる）
- ・ 過小評価される大阪：東京人が持つ大阪のイメージを如何に変えるか
- ・ 勝手連による提案を最大限に取り入れる
- ・ 特区の積極的活用

-----ご記載いただく上での留意点-----

- 参考資料として添付している「大阪のめざすべき将来像を考えるうえでの視点」や「大阪の現状」、「人口推計」等をご参照のうえ、自由にご意見を記載してください。
- WG当日に、各委員の説明時間（5～10分）を設けますので、資料の補足事項は、その際にご説明いただけます。
- 今後の取り組みの方向性は、行政に限らず、民間などの取り組みも含めて幅広く記載いただいても結構です。なお、本ビジョンが、2025年を目標年次としていることから、2025年に向けた取り組みの方向性を記載してください。
- 行数が不足する場合は、適宜、新たな行を追加してください。
- ご提出いただいた本様式は、資料として配布するとともに、WG終了後、HP上で公表いたします。
- 本様式以外に、第1回WGで提出を予定されている資料があれば、併せてお送りください。